

古を知る、 未来を知る、 夢も学べる、 南相馬

教育プログラム



南 | 相 | 馬 | 市

南相馬

THINK ABOUT SDGs at MINAMISOMA

SDGs

STUDY TOUR

持続可能な社会の 実現に向けた ヒントを学ぶ。

南相馬でしか、できないことがある。

南相馬だから、できることがある。

南相馬は、しっかり未来へ向いています。

SDGsの視点から、「持続可能な社会や地域づくりの実現、日常生活、自分たちの行動」について考える教育旅行プログラムを紹介します。SDGsが目指す様々な目標は単独で考え・解決していくものではなく、それぞれが、相互に関連性を持っています。世界的課題という広い視点で語られることの多いSDGsですが、実は、自分たちが営む何気ない日常生活や行動と深く関わっています。福島県の歴史学習・伝統文化体験、自然・環境学習、農業体験などの多種多様な学びが、「幅広い視点での課題発見・問い立て」につながり、「自分たちの行動変容等のチャレンジが、日常や地域、社会全体を変える無限の可能性を持っている」ことへの気づきと更なる探究に結び付きます。

About MINAMISOMA City.

相馬野馬追をはじめとした文化や伝統、そして海、山、川と自然があふれる街。市の花が“桜”で、美しい桜の街でもあります。

現在の南相馬市は、平成18年1月1日、旧小高町、旧鹿島町、旧原町市の1市2町が合併して誕生しました。福島県浜通りの北部で太平洋に面し、相双地方で最大の人口を有する地方公共団体です。毎年7月下旬に開催される相馬野馬追で全国的に知られています。



南相馬市HP



*東京からの距離/約292km

南相馬市の特産品

- お米(県のオリジナル品種「天のつぶ」など)
- 野菜(ブロッコリーは福島県の中でも有数の生産量を誇ります)
- 果物(梨やいちごがとてもおすすめです)
- 漬物
- 野馬追グッズ などなど

地域の100の課題から100のビジネスを創出する創業支援拠点

PROGRAM

01

小高ワーカーズベース



地域に課題があればそれを解決するモノやサービスを生み出す。
持続可能な地域社会を実現するために、多様なスモールビジネスを展開

私たち南相馬市小高区の住民は、5年4か月もの間居住が許されなかった町に、暮らしを再構築していくというチャレンジをしています。ここで対峙しているのは「緩やかな衰退に歯止めをかける」といった従来の課題ではなく、「そもそもゼロの状態から町を興していく」という、それまでの日本には存在しなかった課題です。

欲しい暮らしを手に入れるためにすでにあるものを捨てることは難しいかもしれません。しかしゼロから始めるのであれば創るだけです。現代社会は予測不能だからこそ、どんな状況からでも可能性を見出し、欲しい未来を実現する。そんな風土をこの地域から生み出すために、私たちはチャレンジし続けています。

profile



代表
和田 智行 氏

南相馬市小高区生まれ。原発事故では自宅が警戒区域に指定され避難生活を送るも、2014年避難区域初のコワーキングスペース事業を開始。その後、食堂や仮設スーパー、ガラスアクセサリー工房など、住民ゼロからの事業創出に取り組む。

PROGRAM

何もないところから新しいビジネスを 立ち上げる ～ゼロからの挑戦～



- ゼロからチャレンジし新しいものを生み出すことでどんな未来を切り開けるのかを学びます。
- 一般常識や周りに左右されず、自身の価値を見つけ形にしていく方法を考えます。
- 予測不能なことが起きても破綻せず乗り越えることのできるメンタリティの持ち方を学びます。

教育的
効果

- ビジネスを通じた課題解決力
- どんな状況にも対応できる思考力や判断力

受入
人数

15～40名
※先生を含まず

対
象
年

小学生～高校生
※プログラムにより

当日モデルコース(例:90分実施想定)

- 1 小高区の概略について(10分)
 - 震災後の小高区の状況について伺う
- 2 講話(20分)
 - 何もないところから新しいビジネスを立ち上げた挑戦を学ぶ
 - 今後の展望について
- 3 小高パイオニアビレッジ内見学(15分)
- 4 小高で活躍する若手起業家を訪ねる(45分)
 - 一般社団法人HorseValue 神 瑛一郎氏
 - haccoba 佐藤 太亮氏 等

株式会社 小高ワーカーズベース

<https://owb.jp/>

〒979-2124 福島県南相馬市小高区本町1-87 小高バイオニアヴィレッジ内

電話:0244-26-4665 Mail:con@owb.jp



一般社団法人
HorseValue



haccoba



PROGRAM

02

紅梅夢ファーム

【対象】小中高 【受入可能人数】 15～40名 ※先生含まず



代表 佐藤 良一 氏

ふるさとを大切に想う若者たちと
スマート農業に取り組んでいます。

私たちの「夢」は、故郷の農地、そして景観を守って
いくこと。これからもこの地で一生懸命農業をやりたい
という、地域の皆さんと共に頑張っています。

『明るく、楽しく、真剣に』をモットーに、若い担い手
が農業に魅力とやりがいを感じ、儲かる農業、他産業
に負けない職場環境づくりをこれからも進めてまい
ります。

株式会社 紅梅夢ファーム

〒979-2143 福島県南相馬市小高区蛭沢字藤沼160

電話:0244-44-6200



PROGRAM

スマート農業から学ぶ「社会課題の解決と
チャレンジすることの楽しさ」

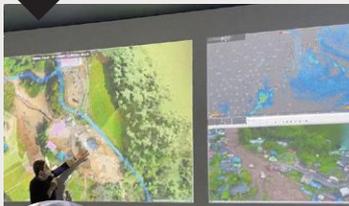
- スマート農業から地域や社会課題を解決するためのヒントを学びます
- 若手社員からチャレンジすることの楽しさをやりがいを学ぶことができます
- 限りある食資源の大切さや食の安全性を学ぶことができます

PROGRAM

03

あすびと福島

【対象】小中高 【受入可能人数】 10名～100名程度 ※先生含まず



代表理事 半谷 栄寿 氏

“あすびと”は明日をつくる、切り拓く人。
復興へ貢献する志を育てていきます。

東日本大震災における原子力事故への責任と地
元福島の復興への想いから、長期にわたる復興・創
生を担う次世代人材の育成を志し、「あすびと福島」
を立上げ、以来子どもたちの自ら考え行動する力を育
む体験学習や人材育成の場を創出してまいりました。

私たちは、たくさんの“あすびと”たちを、福島に、日
本に送り出したいと願っています。

一般社団法人 あすびと福島

〒975-0023 福島県南相馬市原町区泉前向15

電話:0244-26-5623



PROGRAM

自分の未来に向き合う
福島沿岸部フィールドスタディ

- 福島沿岸部の「影」と「光」の体感・体験を通して、自分と社会の未来について想像し、その想いを発表して行動に繋がります
- 地元出身の学生も参加し、お互いに学び合います

PROGRAM

04

NPO法人相馬救援隊

【対象】小中高 【受入可能人数】 15～40名 ※先生含まず



馬事部 渡邊 怜平 氏

馬事文化の継承、馬を生かした
地域創生や教育に取り組んでいます。

相双地方で、歴史的な馬事文化の振興と地域の交
流人口の拡大を目指した事業を行う非営利活動
(NPO) 法人です。一千有余年前から続く「相馬野馬
追」をはじめとした馬事文化を、次の世代へ継承する
ための活動を行っています。また、馬事公苑を拠点と
して、馬を活かした地域創生や教育、引退競走馬の
支援等にも取り組んでいます。

特定非営利活動法人 相馬救援隊

〒975-0016 福島県南相馬市原町区仲町一丁目85番地

電話:0244-26-8801



PROGRAM

馬から学ぶコミュニケーションと、
共に考える地球の未来
馬と昔から共生してきた南相馬市での馬のお世話・乗馬体験

- 南相馬ならではの馬との共生の歴史・文化を学び、馬との関わりを通じより良いコミュニケーションや自ら成長する力を養います
- 馬を通して持続可能な地球の未来について学ぶことができます

PROGRAM

05

農家民宿 いちばん星

【対象】小中高 【受入可能人数】 10～40名 ※先生含まず



オーナー 星 巖 氏

ご縁がつながる南相馬市で、この地
ならではの自然環境をご体験ください。

東日本大震災以降、多くの方々のご縁を大切に想
い、被災者・支持者の枠を超え、「縁を響かせたい」と
の願いを込めて開業した、里山・農家民宿です。アル
バカやヤギなどの動物とふれあい、南相馬ならではの
自然環境でゆったりした時間をお過ごしいただけます。
季節に応じた様々な作物によるお料理、農業体験
を地元スタッフが提供しています。

農家民宿 いちばん星

〒975-0021 福島県南相馬市原町区金沢字追合116番地

電話:0244-26-9461



PROGRAM

判断する力を養い・コミュニケーションの
大切さを学ぶ

～民宿のオーナーから学ぶ
復興と自然を守ることのバランス～

- 人情味あふれる海、山、畑に囲まれた地域の人々とのふれあいからコミュニケーションの大切さを学び、便利な生活の中において守るべきものを判断する力を養います

PROGRAM

06

ロボコム・アンド・エフエイコム

【対象】中高生 【受入可能人数】 ～30名 ※応事前相談



工場長 吉田 慶一 氏

製造業DXを実現する 次世代型デジタルファクトリー

「南相馬を日本のものづくりの発信地に。」を掲げ、業界屈指の最新・最高峰の「ロボティクス技術」「制御技術」、そして「生産シミュレーション技術」、これら私たちが持つ強みの組み合わせ、デジタルの力を最大限に引き出したソリューションを日本、福島県南相馬の地から世界に向け発信していきます。

ロボコム・アンド・エフエイコム株式会社／南相馬工場
〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜北谷地 復興工業団地内
電話:03-6435-6395(東京本社)



PROGRAM

世界に誇る技術を南相馬から発信
～DXと環境問題・南相馬ならではの復興支援～

- DX(デジタル・トランスフォーメーション)を通して学ぶ環境問題
- 新たな視点から復興支援を考えることができます

PROGRAM

07

双葉屋旅館

【対象】小中高 【受入可能人数】 10名～40名 ※先生含まず



女将 小林友子 氏

いつでもどんな時でも、 「おかえり!」とみんなを迎えられる宿

避難指示解除後の2016年に小高区に戻り旅館を経営する傍ら、地域再生のために自らが立ち上がり、地域の人々と共に様々な取り組みを行っています。交流拠点づくりや大学生と連携した空き地での野菜栽培、町中で馬車を走らせる計画など、これからもみんなで小高町を活気づけ、魅力ある町にするためアイデアを続々と出し、実現させていきます。

双葉屋旅館

〒979-2121 福島県南相馬市小高区東町1-40
電話:0244-32-1618



PROGRAM

旅館の女将さんから学ぶ
「自ら考え、立ち上がり、行動する」
チカラとは

- 自ら想像し考えることができる力を養います
- 自分の言葉で語る力や表現力を身に付けます

PROGRAM

08

みそ漬け処 香の蔵

【対象】小中高 【受入可能人数】 10～40名 ※先生含まず



主任 齊藤 彰宏 氏

漬物を通して、全国のお客さまに 「感動を与え続けられる企業」へ

「おいしさのために時間と手間暇を惜みません」にこだわり、1940年の創業以来、ロングセラー商品の「相馬きゅうり漬」をはじめ、様々な商品を展開しています。震災の苦境を乗り越え、お客様から寄せられるたくさんのお声を励みに社員一丸となって、発想の転換と新たな取り組みで会社はさらなる成長を遂げてきました。

みそ漬け処 香の蔵／株式会社菅野漬物食品

〒979-2305 福島県南相馬市鹿島区永田字北永田28-3
電話:0244-46-2233



PROGRAM

「クリームチーズのみそ漬」を生み出した
会社から学ぶ『先を考える力』
『人の立場に立った考え方』

- どのような状況においてもその先を考え、行動する力を養います
- 自分本位の考え方からの脱却

PROGRAM

09

南相馬観光協会

【対象】小中高 【受入可能人数】 10～50名 ※先生含まず



公式キャラクター 未馬

魅力ある南相馬市へ、観光復興事業の 充実を図ります。

南相馬観光協会は、江戸時代から酒造業を営んでいた旧松本銘醸を再生しております。建物は明治・大正・昭和時代に建てられており、各時代の建物を一度に見ることが出来る珍しい施設となっております。一千年以上の伝統を持つ相馬野馬追の歴史に触れながら、甲冑を身に付けての周辺散策もできますのでぜひお越し下さい。

一般社団法人 南相馬観光協会

〒975-0008 福島県南相馬市原町区本町二丁目52番地
電話:0244-22-2114



PROGRAM

南相馬市ならではの伝統文化 相馬野馬追に
ふれて・見て・着て・歩いて体験!

- 甲冑着付体験を通して、南相馬の馬事文化を知ることができます
- 足軽甲冑は30-40名で体験可能、少人数であれば武将甲冑・陣羽織の着付も体験いただけます



味噌は人と人をつなぐ架け橋。伝統を守りつつ チャレンジの大切さを伝える老舗味噌醤油店

元々は家業の味噌屋を継ぐ予定はなかったため、東京のアパレルメーカーに勤務していました。先代の病を機にUターンで家業を継ぐことになりましたが、東京の営業経験が新たな挑戦や困難を乗り越える力になっていると感じています。「味噌」という日本人に馴染み深い食材を通して「つながり」「ポジティブ思

考」「挑戦する大切さ」を伝えつつ、どこにも負けないおいしい味噌を提供します。

profile



10代目
若松 真哉 氏

1977年に南相馬市鹿島区(旧・鹿島町)に家の長男として生まれる。駒澤大学経済学部卒業後に紳士アパレルメーカーの(株)ダーバンに入社。販売職→静岡・関東甲信越エリアの百貨店営業を担当。28歳で江戸時代から続く「若松味噌醤油店」を継ぐべく、南相馬市へ戻る。

PROGRAM

震災を乗り越えた南相馬市の 老舗味噌店の挑戦から学ぶ ポジティブ思考

- 逆境時にどのように立ち向かい乗り越えるかのヒントを学びます。
- 伝統を守ること、新たな挑戦をすることの大切さとバランスを学びます。

教育的
効果

- 困難な状況でも前向きに考える力
- 自らが変わることによって得られた大きなもの、変わる勇気の持ち方

受入
人数

10~60名
※先生を含まず

対
象
年

小学生~高校生
※プログラムにより



当日モデルコース(例:90分実施想定)

- 1 講話「震災から今日まで」(20分)
 - 震災の逆境にどのような気持ちで立ち向かい、新たな挑戦に取り組んだのか
 - 伝統を守りつつ自分が変わることの大切さとは
- 2 味噌づくり体験(40分)
 - 何味噌づくりの説明と味噌づくり体験
 - 自宅での熟成方法、食べられるようになるまでの行程を説明
- 3 まとめ(10分)
 - 質疑応答、感じたこと、学んだことの振り返りと発表
- 4 発送手続(10分)
 - 伝票記入等

若松味噌醤油店

<https://wakamatsu-miso.jp>

〒979-2355 福島県南相馬市鹿島区鹿島字町 181

電話・ファックス:0244-46-2016

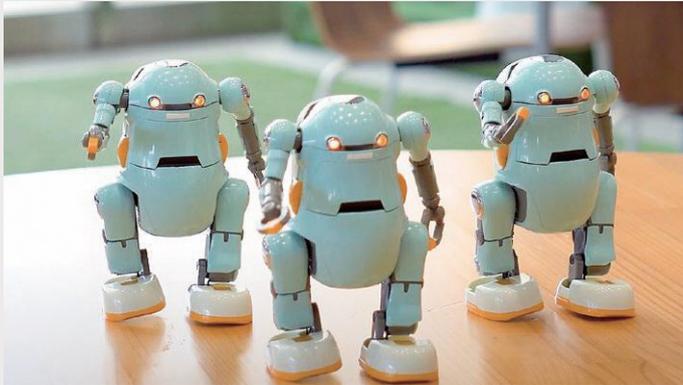


PROGRAM

11

Living Robot

【対象】小中高 【受入可能人数】 10～40名 ※先生を含まず



Living Robotは人とロボットが共に生き、成長する社会の実現を目指しています。

LivingRobotは、ロボットを製造する企業にとどまらず、ロボットを通して「復興」「人のつながり」「自発的な学び」を感じることのできるプログラムを提供しています。「あるくメカトロウィーゴ」は手や足があるスマートフォン。自分でプログラムやカスタマイズすることで、様々なロボットへと変化(成長)します。

かわいいロボットを通して、あなただけの可能性を探しに来てください。



代表

川内 康裕 氏



PROGRAM

ロボットのまち「南相馬」で学ぶプログラミング
— 震災～復興～未来へ —

- プログラミング的思考(自発的に工夫する力・コミュニケーション力・クリエイティビティ・試行錯誤し諦めない力)を学びます。
- DXをロボットを通してわかりやすく身近なものとして学びます。

株式会社リビングロボット

<https://livingrobot.co.jp>

〈福島本社〉〒960-0426 福島県伊達市坂ノ下15
電話:0244-25-2473

〈福島ラボ〉〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜
新赤沼83 福島ロボットテストフィールド201号室
電話:050-8881-6955

info@livingrobot.co.jp


PROGRAM

12

Horse Value

【対象】中高 【受入可能人数】 15～30名 ※先生を含まず



馬は自分自身の心を映し出「鏡」。馬事文化の根ざすまちで課題解決に取り組んでいます。

東京生まれ東京育ちの代表が、なぜ南相馬で新しいチャレンジに取り組んでいるのか。南相馬は挑戦する人々を応援してくれる風土があります。競走馬として活躍できる馬はほんのひと握りでも、ほかに活躍できる場があります。馬の価値を高める取り組みと馬を通して自分の内面を知り、自身の成長を体験しに来てください。



代表

神 瑛一郎 氏



PROGRAM

馬とのコミュニケーション・課題解決
～南相馬市での新たなチャレンジ～

- 「自分事化」の習得(今の自分に何ができるのか)
- 自身の可能性の発見
- 経験者から学ぶチャレンジ精神

一般社団法人 Horse Value

<https://horsevalue.jp>

〒979-2124 福島県南相馬市小高区本町1-87
電話:0244-25-2473 y.jin@horsevalue.jp





SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



福島県 南相馬市 経済部 観光交流課

〒975-8686 福島県南相馬市原町区本町二丁目27(北庁舎1階)

TEL:0244-24-5263 FAX:0244-22-3100